

授業の コンセプトシート

対象グループ

- 知的代替
の教育課程 2名
- 自立活動を主とした
教育課程 11名

どのようなねらい
で、どんな内容に
すればよいか…



平成29年度 北海道真駒内養護学校 中学部

作業学習について

コンセプト

校内の 役にたちます 中学部

作業学習を通して、こんな生徒に育ってほしいと思っています！

育てたい力

役割意識

真駒内を卒業した後も、
力強く生きていくために…

いろいろな人と
かかわる力

得意なことを
伸ばす

協力して
取り組む力

経験や興味を
広げる



中学部としての「作業学習」のねらいを各作業班に応じて焦点化して取り組んでいます！

作業学習のねらい

中学部では、生徒にとっての身近な社会として「校内」を想定し、高等部につなげ、将来的な一人ひとりの「社会参加」を目指し、「作業学習」を設けています。

- 1 いろいろな作業を経験しながら、自ら進んで取り組めることを増やすことができる。
- 2 自分の役割を理解し、最後までやり遂げる姿勢を身に付ける。
- 3 周囲の人とコミュニケーションを取りながら、協力して作業することができる。

Aグループ

「協力・報告」を合言葉に、基準を満たす仕事を目指して取り組みます！

Bグループ

作業のやり方を覚え、見通しをもちながら、自分の仕事に集中し、取り組みます！

Cグループ

補助具の工夫や人とのやりとりを通して、得意なことを生かして仕事をします！

中学部での3年間を通じて「木工」・「紙工」・「エコ活動」の3つの作業種を経験します。



「授業参観」を通して感じた感想や「作業学習」についてのご意見を担任までお伝えください。これからの「授業づくり」に反映させ、一人ひとりの生徒の確かな成長をつなげます！

「個の課題を焦点化する視点」 からの取組

ケース会議の取組

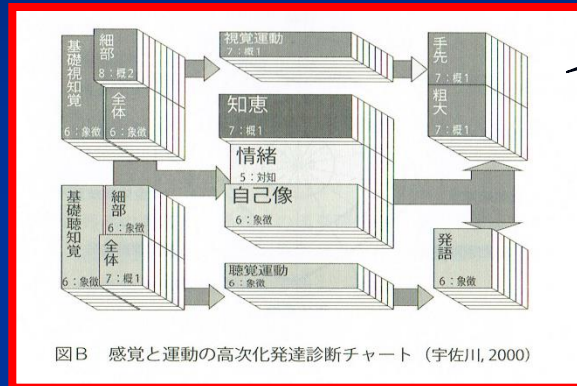
STEP 1

付せん紙による実態把握

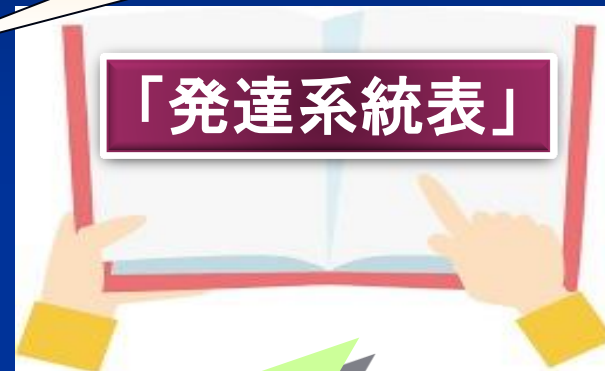
高次化理論で
整理すると...



pixta.jp - 1891758



図B 感覚と運動の高次化発達診断チャート (宇佐川, 2000)



担任・学年団
教師から...

気づき・協働性・共通理解

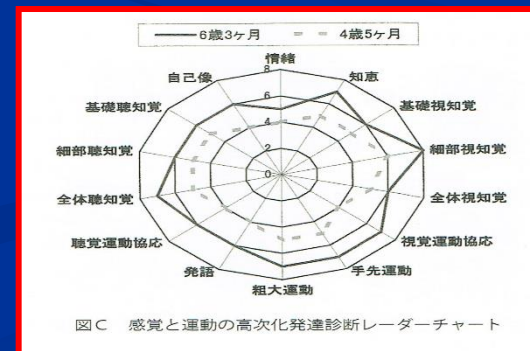
指導の方向性
などを確認

STEP 2

担任による評価

「発達診断評価」をチェックする

注: 分かりにくい項目は、詳しい教師と一緒に

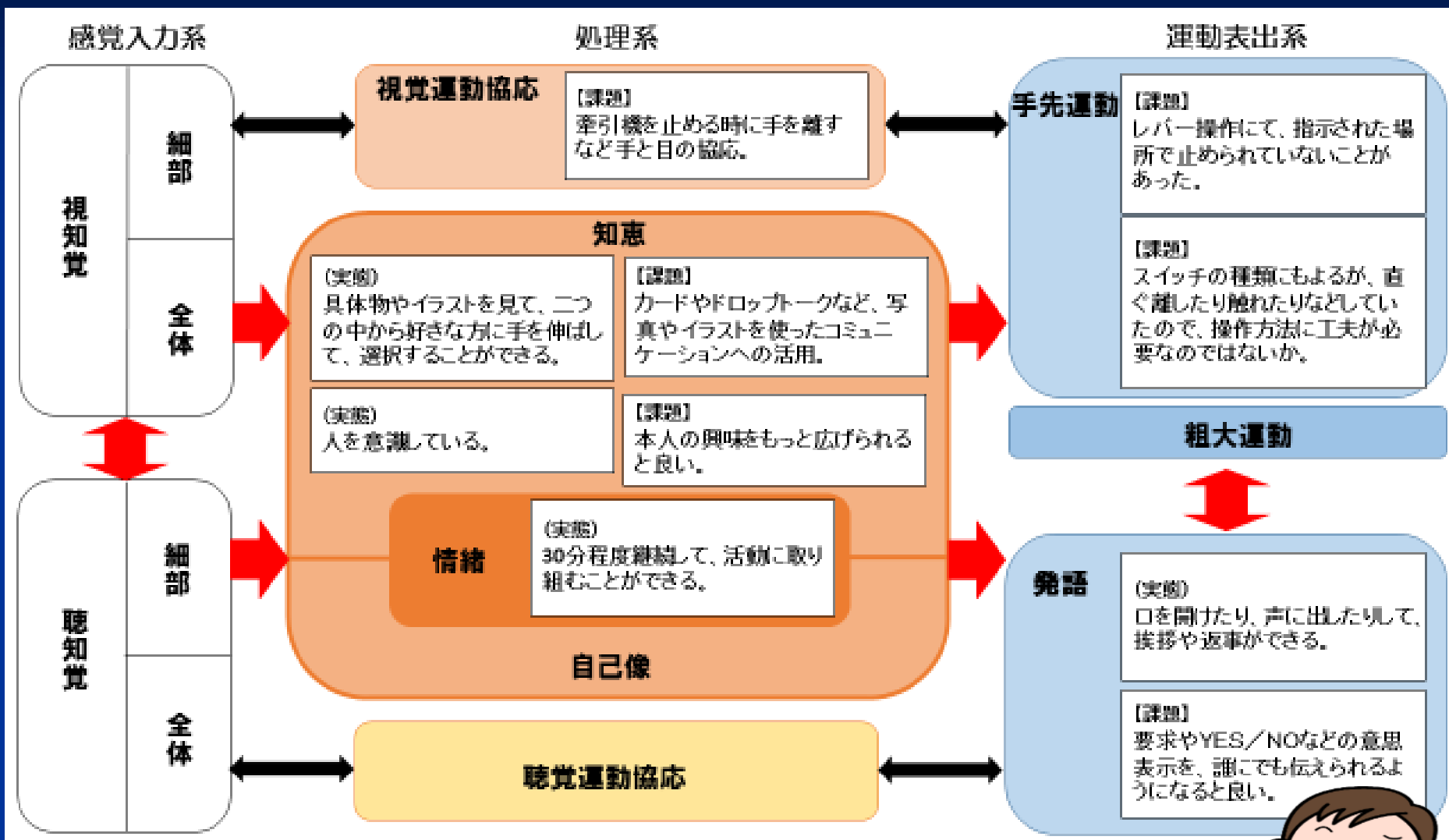


図C 感覚と運動の高次化発達診断レーダーチャート

レーダーチャートで可視化



「感覚運動の高次化発達診断モデル」より

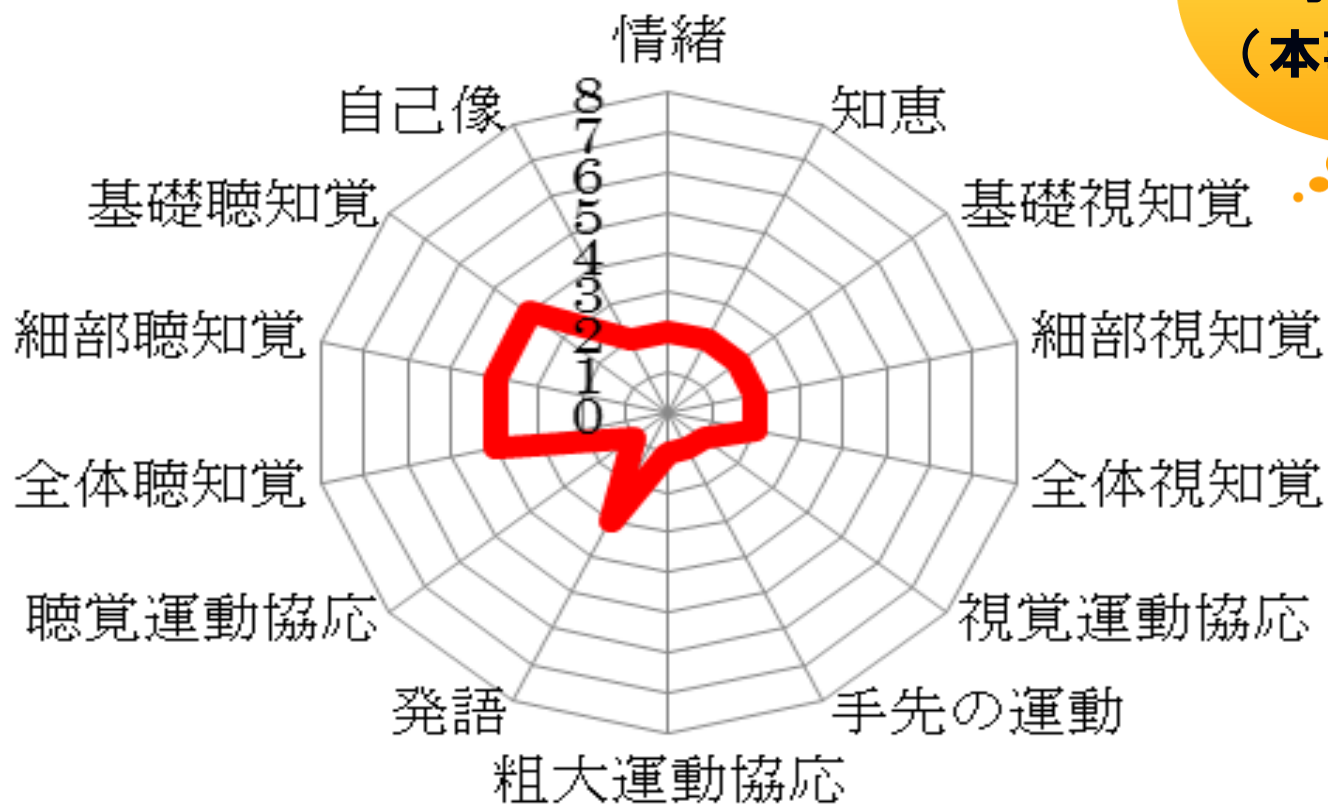


- 「感覚入力系」に関する情報が、全くない！



「発達診断評価」の結果より

目指す水準
を示したもの
(本事例では)



- 「聴知覚」や「発語」が、高い水準であった。

